

令和6年度下川淵公民館運営推進委員会第2回会議

日時 令和7年3月6日（木）

午前10時から

会場 下川淵公民館 会議室

次 第

1 開会

2 あいさつ 中島館長

3 議事 進行：加藤隆幸 委員長

(1) 令和6年度下川淵公民館の実施事業について

※藤澤、渡根木、金井、柴田、中島の順でそれぞれ担当事業について説明して、
担当ごとに質問・コメント等を受ける。

(2) その他

4 閉会

下川淵公民館運営推進委員名簿

令和6年4月1日現在

1 学校教育の関係者

No.	氏 名	役 職 名	委嘱期間
1	内山 崇	前橋市立第七中学校校長	R6. 4. 1～ R7. 6. 30
2	高橋 志保	前橋市立下川淵小学校校長	R5. 7. 1～ R7. 6. 30

2 社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者

No.	氏 名	役 職 名	委嘱期間
3	加藤 隆幸	下川淵地区自治会連合会会長	R6. 4. 1～ R7. 6. 30
4	新井 修一	下川淵地区青少年健全育成会会長	R6. 4. 1～ R7. 6. 30
5	岡本 幾男	下川淵地区社会福祉協議会会長	R6. 4. 1～ R7. 6. 30
6	久保田 光明	下川淵地区民生委員児童委員協議会会長	R5. 7. 1～ R7. 6. 30
7	矢島 榮一	下川淵地区老人クラブ連合会会長	R6. 4. 1～ R7. 6. 30
8	羽鳥 等	下川淵地区生涯学習奨励員連絡協議会会長	R5. 7. 1～ R7. 6. 30
9	持田 みね子	下川淵公民館自主グループ連絡協議会会長	R6. 4. 1～ R7. 6. 30
10	石原 千晴	下川淵地区保健推進員会会長	R5. 7. 1～ R7. 6. 30

任期（委嘱期間） 令和5年7月1日（令和6年4月1日）～令和7年6月30日

※ただし、選出団体の任期終了により役員の改選が行われた場合には、その者の残任期間を委嘱期間とする。

令和6年度 下川淵公民館主催事業

1 子育て親子支援事業 担当：藤澤

バランスボールエクササイズ&おしゃべりママサロン

(1) ねらい

- ①同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作る。
- ②閉鎖的な空間で子育て中の保護者が心身ともにリフレッシュし、自らのキャリアについて考える機会とする。
- ③地域の方に講師を依頼し、地域人材の育成と地域住民との交流を図る。

(2) 対象等

対象：第一回・第二回 2か月～8か月未満の子と母親
第三回 2か月～8か月未満の子と父母

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3) 内容

回	配信日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/12 (金) 10:00～12:00	バランスボールエクササイズ (60分) おしゃべりママサロン (60分)	実習	上州 mamato 峰岸 圭衣	5組
2	7/19 (金) 10:00～12:00				4組
3	7/27 (土) 10:00～12:00				4組

(4) 評価と反省

バランスボールエクササイズは、回数を重ねるごとに慣れて、負荷が強めの動きも楽しそうに取り組んでいた。参加者同士はとても打ち解けて、多少赤ちゃんが泣いてしまっても焦ってあやすことなく様子を見ながらエクササイズに集中し、リフレッシュを楽しんでいる様子だった。おしゃべりママサロンでは、最終回にご夫婦で参加された組は、普段夫婦で面と向かってまとまって話す時間を取れていなかったという気づきがあり、たまには向かい合って話す機会も必要との感想や、家族の考えを知れてよかったとの感想があり、有意義な講座になったと感じた。夫婦で参加できなかった参加者は、母親同士の会話を楽しんでいた様子で、連続講座で交流の機会を作ることの意義を強く感じた。



バランスボールエクササイズの様子



おしゃべりママサロンの様子

親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”「ベビープログラム(愛称:B P)

(1)ねらい

- ①親が安心してこどもを連れて学習ができる場を提供する。
- ②相談し合うことのできる仲間づくりを図る。
- ③親子のふれあいを深める。
- ④家庭の教育力向上のための一助とする。

(2)対象等

対象：市内在住で2ヶ月から5か月の第一子（令和6年2月29日～令和6年6月28日生）とその母親

周知方法：地区内（下川淵・上川淵・東）へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3)内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/28（水） 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	講義 実習	前橋市子育て支援課 BPファシリテーター	10組
2	9/4（水） 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える	講義 実習		10組

3	9/11 (水) 10:00~12:00	赤ちゃんとの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・身体の発達と事故予防	講義 実習		9 組
4	9/18 (水) 10:00~12:00	親になること ・私の今の心の状態を考える ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も大切に赤ちゃんも大切に	講義 実習		8 組

(4) 評価と反省

第一子で月齢の近い子を育てている親同士の交流ということで、参加者同士で悩みや不安などについて共感する点が多く、あっという間に打ち解け、和やかな交流の場となっていくのが見ていてよく分かった。

また、参加者それぞれの日常の様子をグループワークで共有することで、共感だけではなく、新たな発見も多くあったようで、情報共有の場としても非常に意義のあるものだと感じた。



グループワークの様子



最終回に記念撮影

抱っこ紐・おんぶ紐エクササイズ

(1) ねらい

- ①同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作る。
- ②閉鎖的な空間で子育て中の保護者が心身ともにリフレッシュし、講師の子育て体験談を聞いたり、参加者同士で子育ての悩みを共有することで、不安やストレスの解消を図る。
- ③地域の方に講師を依頼し、地域人材の育成と地域住民との交流を図る。

(2) 対象等

対象：首が座ってから抱っこ紐もしくはおんぶ紐に収まるまでのこどもとその保護者

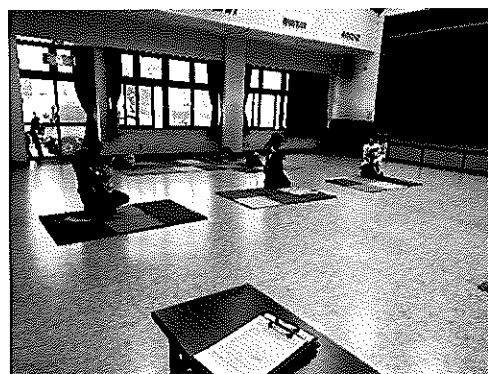
周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/21(月) 10:00～11:30	抱っこ紐おんぶ紐エクササイズ	実習	桑原 一美	3組

(4) 評価と反省

今回は、季節の変わり目と重なったことで体調不良による欠席が2組あり、少人数での開催となった。前半に行ったエアロビクスでは、赤ちゃんを抱っこ紐で抱っこしたまま行うので、負荷の強い運動だったが、皆さん楽しそうにリズムに乗って取り組んでいた。赤ちゃんもぐずることなく、保護者と一緒に楽しんでいる様子だった。後半のベビーヨガでは、赤ちゃんと一緒に取り組める呼吸法やポーズに皆さん熱心に取り組んでいた。赤ちゃんたちは、時折保護者の手元を離れてお互いに行ったり来たりして交流を楽しんでいた。エクササイズ終了後は先生が子育てへのアドバイスの話をしてくださり、みなさん頷きながら話を聞いていた。参加者同士も会話をするなどして交流を深めていた。体を動かす講座は参加者の満足度が高いので、今後も定期的に講座を企画したい



寝相アート@下川淵地区子育てサロン

(1) ねらい

- ①同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作る。

②地区子育てサロンとの連携を図り、地区の子育て支援体制の強化を図る。

(2) 対象等

対象：12ヶ月までのこどもと親

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/14(木) 10:00～11:30	寝相アート	実習	寝相アート® みやざわ りょうこ 下川淵地区子育てサ ロン	9組

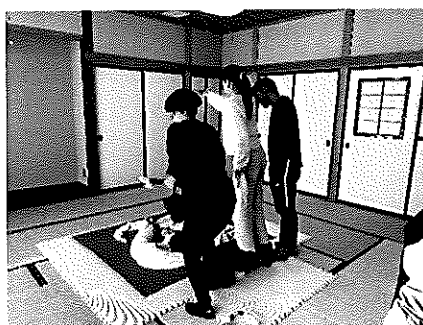
(4) 評価と反省

今回は参加した赤ちゃんたちがほとんど泣いたりぐずったりすることなく、非常にスムーズに進行した。そのおかげで、申し込みのあった7組に加えて、当日子育てサロンに訪れていた2組も飛び入りで参加することができ、全部で9組が撮影を行うことができた。

撮影中、保護者は終始嬉しそうな様子で、赤ちゃんも雰囲気慣れてくると、ご機嫌で撮影に臨む様子が多く見受けられた。撮影自体を保護者が行うことも、赤ちゃんの安心感に繋がっていたように思う。

撮影前や撮影後は、同時開催の子育てサロンで遊ぶ親子も多くいて、月齢の近い親子同士で交流を楽しんでいた。

思い出も残せて交流もできる、非常に有意義な事業だったと手応えを感じている。アンケートの結果も良かったので、次年度も実施したい。



撮影の様子



今回知り合った皆さん

親子リトミック教室

(1) ねらい

①同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりの

きっかけを作る。

②親子が心身ともにリフレッシュする機会とする。

③音楽に合わせて体を動かすリトミックを体験することで、こどもの情操教育の一助とする。

(2) 対象等

対象：第一回 0歳・1歳のこどもと保護者

第二回 2歳・3歳のこどもと保護者

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3) 内容

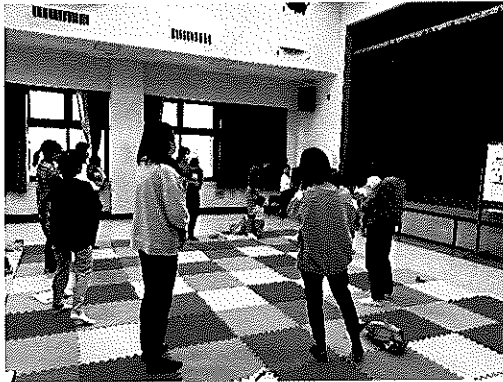
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/22（金） 10:00～11:30	親子リトミック （0・1歳向け）	実習	山谷 美歌	8組
2	11/30（土） 10:00～11:30	親子リトミック （2・3歳向け）			8組

(4) 評価と反省

0・1才を対象として実施した講座（11/22）では、こどもたちは、ハイハイやよちよち歩きだったが、保護者に抱っこされたり、手を引かれたりしながら、音楽に合わせて楽しそうにしていた。音楽だけでなく、リトミックスカーフに興味を持って被って楽しんだり、講師が見せるぬいぐるみや果物に興味を持って自分から近づいていたりして、講師との交流を楽しむ様子も見受けられた。

2・3才を対象とした講座（11/30）では、こどもたちは自由に動き回れるようになった頃というのもあり、音楽に合わせて元気いっぱい積極的に取り組む様子が見受けられた。講師が親子と直接ふれあう場面も多く、場の雰囲気も和やかだったので、参加者はリラックスして講座に取り組んでいる様子だった。

リトミック後の子育て相談の時間には、リトミックやピアノを始める年齢等についての説明に保護者は聞き入っていた。また、個別に講師に質問や相談をする保護者もいて、有意義な時間となった。



ママとおさんぽ



リトミックスカーフの様子



くだものれっしゃの様子



制作の様子

親子でチャレンジ！どろだんごづくり

(1) ねらい

- ①同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作る。
- ②親子で協力して制作に取り組むことを通じて、親子のふれあいを促す。
- ③実際に手先を動かす作業を経験することで、こどもの学びや興味の幅を広げるための一助とする。

(2) 対象等

対象：未就園児とその保護者

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/14（土） 10:00～12:00	どろだんごづくり ・削る ・色付けする ・磨く	実習	LIXIL トータルサー ビス	9組

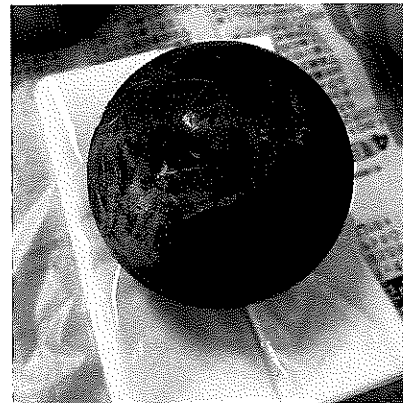
(4) 評価と反省

工程は少ないが、一つ一つの工程にかかる時間が長かったので、こどもたちが飽きてしまわないか心配したが、ほとんどの子が作業に集中し、途中で投げ出すことなく完成させることができた。色を自分で決めることができるので、好きな色を選んで個性のあふれる素敵な泥団子を完成させていた。どの子も完成したどろだどろだんごを眺めて嬉しそうにしていた。

4歳以上の子はほとんど保護者の手を借りることなく、自分で作業を進められている様子だったが、3歳以下の子は保護者の手伝いを必要とする場面が多く、保護者が大変そうにしている様子が多少見受けられた。次回開催する場合には、対象年齢を少し上げるか、申込時に保護者と相談する必要があると感じた。



講座の様子



完成したどろだんご

子育てサロンでクリスマス

(1) ねらい

- ①同年代のこどもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間作りの場として交流する機会とする。
- ②地区子育てサロンとの連携実施による地域交流を図る。
- ③地区子育てサロンの周知・利用者増加を目指すとともに、公民館が主催する子育て親子支援事業の参加者層のニーズを把握し、適切な子育て親子支援を提供するための情報を収集する。

(2) 対象等

対象：未就園児親子

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/26（木） 10:00～11:30	・人形劇 ・プレゼント ・記念撮影	実習	民生委員児童委員協議会（下川淵子育てサロン） おはなしの会もこもこ	34組

(4) 評価と反省

毎年大好評の子育てサロンクリスマス会だが、今回も非常に満足度が高かったことが、当日の様子からもアンケートの結果からもわかった。

今回はおはなしの会もこもこさんが、ヤクルトの空き容器を利用して手作りマラカスを作って配布してくださったことで、小さい子も飽きずに参加することができた。

人形劇では、お話に対する反応も良かったが、劇中に一緒にケーキをつくろうという企画があり、フェルトで作られた大きなケーキの絵の上に、みんなでいちごのパーツを貼り付けられるように工夫がされていて、こどもたちはみんなケーキに駆け寄って行って楽しそうにいちごを貼り付けていた。

サンタクロースは仮装の完成度が非常に高く、こどもひとりひとりに直接プレゼントを渡してくださり、こどもたちはとても楽しそうにしていた。また、喜ぶこどもたちの様子を見て、保護者がとても嬉しそうにしていたのが印象的だった。

今後も楽しいクリスマス会を開催できるように、引き続き子育てサロンと協力していきたい。



人形劇を楽しむ様子



サンタさんとのフォトスポット

2 青少年体験・チャレンジ活動 担当：中島・渡根木・藤澤

インリーダー講習会 担当：藤澤

(1) ねらい

- ①課外活動を通し、子ども会リーダーとして期待される会員（小学生）のリーダーシップ育成を図ること。
- ②地域の子ども会活動の育成・推進を図ること。

(2) 対象等

対象：下川淵地区子ども会会員（小学3年生以上）

周知方法：自治会回覧、すぐーるでの配信

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/15（土） 10:30～11:30	・KYTトレーニング ・室内レクリエーション	講義 実習	市子連	7

(4) 評価と反省

今年は、申込数が少なかったことから、対象年齢を従来の4年生以上から3年生以上に引き下げての募集となった。そのため、幅広い学年層の子たちが集まって行う形となったが、講師に配慮いただいたほか、参加したこどもたちの保護者が付き添ってくれたこともあり、安全に楽しむことが出来た。こどもだけでなく、付き添いの大人も参加し、一緒に楽しんでいた様子が印象的だった。

アンケート結果からも好評であった事が伺えるので、来年も開催できるよう、開催時期に合わせて周知に力を入れたい。

下川淵こども体験教室【夏休み】 担当：渡根木

(1) ねらい

- ①昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供し、次代の新たな担い手となるこどもたちの好奇心や生きる力を養うこと。
- ②地域の人材を活用し、知識の地域還元を図ること。
- ③こどもたちが学校とは異なる集団学習において、集中して学習する機会とし、自ら学ぶ姿勢を身に着けること。
- ④地域企業のスタッフから直接話を聞き、職業体験をすることで、こどもたちの視野を広げ、職業観を育むと同時に郷土愛を育む一助とすること。

(2) 対象等

対象：こども絵画教室 小学1年生～2年生10名

こども絵画教室 小学3年生～6年生10名

こども陶芸教室 小学4年生～6年生8名

こども薬剤師体験 小学1年生～6年生15名

テレビの仕事を学ぶ～アナウンサーを体験してみよう～

小学4年生～6年生30名

こども工作教室 小学1年生～3年生8名

こども工作教室 小学4年生～6年生16名

周知方法：館内掲示・近隣小学校へのチラシ配信

(3) 内容

こども絵画教室（小学1年生～2年生）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/29（月） 9:00～12:00	みんなで夏休みの宿題の絵を描く「絵画教室」	実習	岡本 美由貴	9

こども絵画教室（小学3～6年生）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/30（火） 9:00～12:00	みんなで夏休みの宿題の絵を描く「絵画教室」	実習	岡本 美由貴	8

こども陶芸教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/25（木） 10:00～12:00	自分だけのオリジナルのお皿を作る（形づくり）	実習	下川淵陶芸クラブ	8
2	8/8（木） 10:00～12:00	自分だけのオリジナルのお皿を作る（釉薬を塗る）	実習	下川淵陶芸クラブ	8
3	8/29（木） 10:00～12:00	自分だけのオリジナルのお皿を作る（仕上げ）	実習	下川淵陶芸クラブ	8

こども薬剤師体験

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/5（月） 10:00～11:30	薬剤師の仕事体験	実習	日本調剤 前橋日赤前薬局	14

テレビの仕事を学ぶ～アナウンサーを体験してみよう～

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/27（火） 13:30～15:30	アナウンサーの仕事体験	実習	テレビ朝日 広報局 お客様フロント部 田邊 美樹	27

こども工作教室（小学1～3年生）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/27（火） 10:00～12:00	ガーランド作り	実習	秋山 泰子 前橋国際大学ボラン ティア 2名	3

こども工作教室（小学4～6年生）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/27（火） 13:30～15:30	ガーランド作り	実習	秋山 泰子	2

（4）評価と反省

こども絵画教室

講座開始に先立ち、講師がアイスブレイクと、「きく」「楽しむ」ことが大事という話をしてくれたことで、参加者の緊張がほぐれたようだった。早めに色塗りまで終わったこどもは、講師が持参した道具を用いて、別室でポッチャに興じるなど、時間を有意義に使うことができた。また、事前に小学校にポスターコンクールの一覧を提供してもらっていたことで、受付時に出品したいコンクールを確認し、グループ分けをスムーズに行うことができた。自分が描きたいものを事前に考えてきたり、お手本の写真や図鑑等を準備してきたりしている参加者が多かったため、スムーズに講座を進行することができた。早めに描き終えた参加者が手持ち無沙汰になってしまったため、講師が持参したポッチャのほか、地区子育て連の協力を得てプラバンづくり等を行った。今後も、参加者が手持ち無沙汰にならないよう、工夫が必要だと感じた。色塗りが最後まで終わらなかった参加者もいたが、3時間しっかり集中して取り組むことができ、有意義な時間になったようだった。

こども陶芸教室

コロナ禍で実施できていなかった、公民館自主グループに講師協力を依頼する体験講座を復活させた。久々の開催であること、会員の高齢化などの理由から、対象の学年を限定し、定員を少なくしたうえで講座を実施した。参加者一人につき陶芸クラブ会員一人がつき、参加者のこだわりをうまく聞き取りながら丁寧に指導を行っていただいた。

完成した作品を見たこどもは皆嬉しそうで、迎えに来た保護者と陶芸クラブ会員の交流も生まれており、地域ぐるみでこどもにかかわることのできる講座の良さを感じた。引き続き、会員の無理のない範囲で協力をお願いして講座を実施していきたい。

こども薬剤師体験

昨年人気だった薬剤師体験の講座を引き続き実施した。定員の倍以上の申し込みがあり、抽選となったが、当落発表から当日までに期間があったため、参加を忘れてしまった人がいた。来年度以降、抽選の場合は開催一週間前を目安に再度メール等で案内を行うのがよいと感じた。

参加者は、最初緊張していたようだったが、デモンストレーションの調剤に真剣に見入っており、薬剤師の仕事に興味津々だった。どの調剤も学年を問わず全員真剣に取り組んでおり、馴染みのない薬剤師という仕事に触れる良いきっかけになった。

テレビの仕事を学ぶ～アナウンサーを体験してみよう～

募集人数を多く設定したため、下川淵公民館の他、上川淵公民館、永明公民館でも参加者を募集し、上川淵公民館で講座を実施した。参加者は、もともとアナウンサーやテレビ局の仕事に興味がある人が多く、講師の質問にも積極的に手をあげて発言するなど、主体的に講座に参加していた。アナウンサー、ディレクター、タイムキーパーそれぞれの仕事でポイントを教わりながら練習を行い、最後は自分のやりたい仕事を選び、全員の前で発表を行った。全員希望の仕事を体験することができ、講師が終了後に一人ずつ講評を行ってくれたおかげで、達成感が得られたようだった。

こども工作教室

低学年の工作教室ということだったため、前橋国際大学のボランティアを募集した。一テーブルにつき参加者1～2名だったため、大人が一人一人丁寧に進度を確認し、適切な手伝いを行うことができ、怪我なく上手にガーランド作りを行うことができた。写真を丸く切ったり、角を落としたりするカッターやのりテープなど、こどもたちは初めて見る器具に興味津々で、楽しそうに工作を行っていた。午後の部では欠席者が多かったため、参加者は一人一つ器具を用いて作業を行うことができ、スムーズに作業を進めることができた。

申込締切日が早かったため講座の前の週にリマインドメールを送付したが、無断での欠席が多く、残念だった。今後は、参加費の発生する講座については、

事前に窓口まで支払いに来ていただくような形を取る必要があると感じた。



絵画教室（1～2年生）の様子



陶芸教室の様子



こども薬剤師体験の様子



アナウンサー体験の様子



こども工作教室の様子

「前橋南高校クリスマスコンサート」 担当：中島

（１）ねらい

- ① 前橋南高校の生徒の主体性と自主性を尊重したイベントを開催することにより、公民館活動や地域貢献に対する関心や参加意欲を高める。
- ② 地域にある高校の生徒の演奏会を通じて、こどもから高齢者の方までが公民館に集まり、楽しむことで地域づくりの一助とする。

(2) 対象等 (出演者) 前橋南高校生、(観客) 地区住民等

周知方法：館報掲載、回覧、チラシ

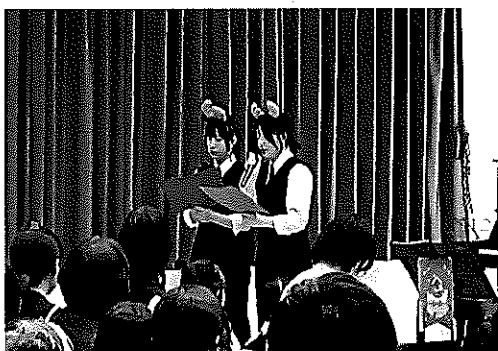
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/22(日) 14:00～14:45	クリスマスコンサート	企画 演奏	前橋南高校 吹奏楽部 22 名 顧問 1 名	観客 140

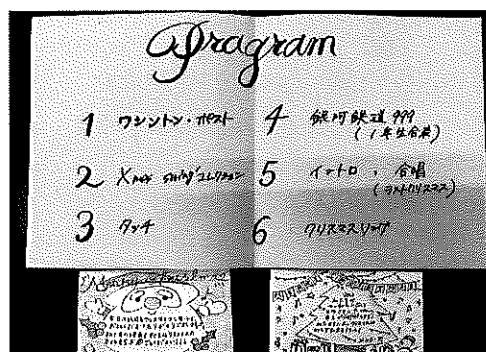
(4) 評価と反省

高校生のチャレンジ活動として、企画、選曲、プログラム作成、会場準備と片付け、司会進行など高校生の自主性に任せて実施した。公演は1回として、観客は、できるだけ多くの方に気軽にお越しいただけるように、今回は事前申し込みを「無し」で当日来館としたことで、小さなお子様連れのご家族が多かったように感じた。自主グループ連協本部役員にも運営の支援をいただいた。

生演奏のコンサートは、地域の方からも喜んでいただけて、高校生たちも嬉しく感じていた。今後は冬のコンサートに限らず、機会をとらえて前橋南高校生と地域の交流活動を進めていきたい。



高校生の司会進行の様子



高校生が作成したプログラムと
観客への手書きのメッセージカード

下川淵こども体験教室 担当:渡根木

モザイクタイルでかんたんフォトフレームづくり

(1) ねらい

- ①昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供すること。
- ②次代を担う子どもたちの好奇心や創作心・生きる力を養うこと。
- ③講座をとおして小学生が公民館に集う機会とすること。

(2) 対象等 小学生とその保護者

周知方法：館報掲載、館内掲示、近隣小学校にチラシ配信

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/7（土） 10:00～11:30	モザイクタイルでかんたん フォトフレームづくり	実習	LIXIL トータルサー ビス	小学生 8 保護者 6

(4) 評価と反省

参加児童は低学年が中心で、きょうだいで参加も多かったが、皆熱心に作業を行い、スムーズに進行した。講師も LIXIL トータルサービスから 4 名来てくれたため、適宜見守りやアドバイスを行うことができ、満足のいく仕上がりになった。参加者親子は黙々と作業していたため、講座中は楽しんでいるかどうか不安に感じていたが、終了後には皆笑顔で完成作品と一緒に写真を撮影しており、いい思い出ができたようだった。

今回、M サポ登録事業者である LIXIL トータルサービスの出前講座に申し込んだため、講師謝礼、材料費がかからない講座だったが、とても親身になって講座を行ってくれて、参加者の満足度も高かった。今後も、地域企業と協力しながら、さまざまな体験活動を提供していきたい。



作業の様子



作業の様子

下川淵こども体験教室 担当:渡根木 牛乳パックでかんたんカステラ作り

(1) ねらい

- ①昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供すること。
- ②次代を担うこどもたちの好奇心や創作心・生きる力を養うこと。
- ③講座をとおして小学生が公民館に集う機会とすること。

(2) 対象等

対象：小学生と保護者 10組20人

周知方法：館報掲載、館内掲示、小学校へのチラシ配信

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	2/7（日） 10：00～11：30	牛乳パックでかんたんカステラ作り	実習	笛木 京子	小学生 9 保護者 8

(4) 評価と反省

事前に参加者へのリマインドをメール送付・電話連絡をしていたこともあり、当日は全家族が参加した。申し込み時点では、参加するこどもの人数は13人だったが、実際には兄弟での参加は少なかった。協力者が2名いたため、準備の段階から手分けして作業を進めることができ、大変スムーズな進行になった。

また、実際に調理するときも、スタッフが各テーブルにつき一人ついたおかげで、保護者が安心して進めることができたとの感想も多くあった。毎年お菓子作りを楽しみにしている家庭もあり、楽しかったという感想が多く寄せられたため、引き続き料理教室を実施していきたい。



作業の様子



完成品

3 生涯学習奨励員活動支援 担当：金井

(1) ねらい

生涯学習奨励員が、地域での生涯学習活動を進め、そして地域住民の学習要求を的確にとらえ、事業に反映できるよう知識等の向上を図る。また、奨励員の活動のサポートとなる学習を行う。

(2) 対象等

下川淵地区生涯学習奨励員

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/10 (火) 18:00~21:00	ジャンボカルタ大会 企画会議	会議	なし	8
2	1/26 (日) 9:00~11:00	下川淵ジャンボカルタ大会 開催	大会運営	なし	27

(4) 評価と反省

奨励員が各町や下川淵地域で活動するための実践的な研修を兼ね、コロナ前に実施していたカルタ大会を見直し、新たにジャンボカルタ大会として復活させたが、その企画から当日運営まで支援した。企画の提案から大まかなルール策定、会議のサポートなどで、活動に積極的な奨励員の後押しとできたと考える。

初年度ということもあり、判定等でやや曖昧になったところや怪我の懸念などの反省点もあるが、今回の感触をもとに、次年度もよりスケールアップした大会開催に結び付けたい。また、参加した奨励員が今後新しい活動始める際に経験として活かしていただけることを期待する。



大会の様子

4 自主学習グループ活動支援 担当：藤澤

尺八と三線の音色に癒される 夏の音楽鑑賞会

(1) ねらい

- ①下川淵公民館を利用して文化やスポーツ等の学習活動をしている自主グループの会員が、互いに学び合い交流を深める。
- ②より良い生涯学習活動のための方法や地域文化の向上などについて考える場を提供する。
- ③公開講座とすることで、地域の人々が自主グループの活動を知る機会とし、下川淵地区の地域づくり推進の一助とする。

(2) 対象等

対象：下川淵公民館自主グループ会員及び地区住民

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/29（月） 13:30～15:30	講師による尺八と三線の 演奏鑑賞鑑賞と	講義 実習	高山 則幸	100

(4) 評価と反省

今回の研修会は、講座選定のために資料を事務局で用意したものの、講座の決定は連協本部役員会議で候補を絞った中から代表者会議で意見を聞くという形で行ったことで、より多くの参加者を見込める講座を選定できた。その結果、申し込みは111人、当日は酷暑にもかかわらず約100人の来場があった。

演奏会の内容も参加者の世代に合った内容であったため、最初静かに聴いていた参加者から次第に演奏に合わせた手拍子や鼻歌が聞こえるようになり、演奏に合わせてみんなで歌う曲では、各々気持ちよさそうにコーラスを楽しんでいた。また、演奏の合間に講師から楽器に関する説明や曲に関する説明があり、参加者は話にも聞き入っていた。

予定していた曲を演奏し終わった後は、自然とアンコールの声が上がり、講師の方もそれにこ応えて1曲演奏して下さり、大満足な鑑賞会となった。

フラダンス講座(新規自主学習グループ立ち上げ支援)

(1) ねらい

- ①新規自主グループとして定期的に活動することを目指し、自主グループ連協の会員増につなげること。
- ②対象を幅広く設定し、世代を超えた地域の人々の交流を促すこと。

③フラダンスを通じて心身ともにリフレッシュし、参加者の日常生活に活力をもたらすこと。

(2) 対象等

対象：自主学習グループとして活動することに興味がある方
フラダンスに興味がある方

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	2/13 (木) 19:00～20:30	フラダンス実習①	講義 実習	新井 伸江	9
2	2/27 (木) 19:00～20:30	フラダンス実習②			9
3	3/13 (木) 19:00～20:30	フラダンス実習③			9 (予定)
4	3/27 (木) 19:00～20:30	フラダンス実習④			9 (予定)

(4) 評価と反省

1回目の講座では、参加者の多くが初めての動きに苦戦していたものの、楽しそうに体を動かしていたのが印象的だった。2回目になると、1回目に習った動きを自宅で練習している方もいて、少しずつ慣れてきた様子だった。参加者同士も、会話を交わしたりしながら交流を楽しんでいる。3回目と4回目の講座はこれからの開催となるが、フラダンスと仲間との交流の両方を楽しんでもらい、新規グループとして活動が開始されることを期待している。



講座①の様子



講座②の様子

健康マージャン講座(新規自主学習グループ立ち上げ支援)

(1) ねらい

- ①新規自主グループとして定期的に活動することを目指し、自主グループ連協の会員増につなげること。
- ②地域の人々の交流の機会を生み出し、居場所作りのきっかけとすること。
- ③健康マージャンを通じて、参加者の日常生活に活力をもたらし、健康寿命増進の一助とする事。

(2) 対象等

対象：自主学習グループとして活動することに興味がある方
健康マージャンに興味がある方

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	3/7 (金) 9:30～12:00	講師による健康マージャンの指導①	講義 実習	清水 俊和	36 (予定)
2	3/21 (金) 9:30～12:00	講師による健康マージャンの指導②			36 (予定)

春のウキウキピアノコンサート

(1) ねらい

- ①下川淵公民館を利用して文化やスポーツ等の学習活動をしている自主グループの会員が、互いに学び合い交流を深める。
- ②より良い生涯学習活動のための方法や地域文化の向上などについて考える場を提供する。
- ③公開講座とすることで、地域の人々が自主グループの活動を知る機会とし、下川淵地区の地域づくり推進の一助とする。

(2) 対象等

対象：下川淵公民館自主グループ会員及び地区住民

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	3/17 (月) 13:30～15:30	講師によるピアノ演奏鑑賞	講義 実習	伊藤 正	150 (予定)

参考:連協行事

回	月日	内容	参加者
1	4/22 (月)	総会兼代表者会議・臨時役員会議	役員・代表者
2	5/14 (火)	役員会議	役員
3	5/27 (月)	代表者会議	役員・代表者
4	6/10 (月)	役員会議	役員
5	7/10 (水)	役員会議	役員
6	7/22 (月)	公民館除草①	役員・代表者
7	8/5 (月)	公民館除草②	役員・代表者
8	8/19 (月)	公民館除草③	役員・代表者
9	9/2(月)	公民館除草④	役員・代表者
10	9/3(火)	役員会議	役員
11	9/9 (月)	代表者会議	役員・代表者
12	10/8 (火)	役員会議	役員
13	11/12 (火)	役員会議	役員
14	11/13 (水)	野外研修会	役員・希望者
15	11/18 (月)	代表者会議	役員・代表者
16	12/10 (火)	役員会議	役員
17	12/16 (月)	公民館大掃除	役員・代表者
18	1/7 (火)	役員会議	役員
19	2/10 (月)	役員会議	役員
20	3/3 (月)	代表者会議	役員・代表者
21	3/11 (火)	役員会議 (予定)	役員

5 学び合い、人権、地域ふれあい 担当:柴田・金井

暮らしの学び合い講座「普通救命講習会」 担当:柴田

(1) ねらい

- ①傷病者の発生や災害などの不測の事態に備える。
- ②適切な応急手当の知識および技術を学ぶ。

(2) 対象等

対象: 下川淵地区住民(中学生以上)

周知方法: 公民館報掲載、地区内チラシ回覧、館内掲示

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/31(土) 13:30~16:30	応急手当の基礎知識に関する実技指導体験を伴う学習 講習終了後、参加者に「普通救命講習修了証」を交付する。 《学習内容》 ・心肺蘇生法(成人対象) ・AEDの使用法 ・止血法 ・異物除去法 など	講義・実習	前橋市消防局 南消防署 山崎 隼人 救急隊員 他5名	18

(4) 評価と反省

救命の意識向上のため毎年実施している講座であり、地域内外の住民18名が受講した。まずプロジェクターを使い、救命処置の一連の流れについてわかりやすい説明を受け、説明後は3班に分かれて、人形を使用して胸骨圧迫(心臓マッサージ)の実技講習を行った。

次にAEDの使用手順などを学び、いざという時に慌てず活用するための実技講習を行った。

最後に止血法や異物除去法を学び、無事講習会を終了することができた。

ひとつでも多くの命を救うために救命措置はとても重要であり、そのためには継続して講習会を開催して、ひとりでも多くの地域住民に参加していただきたいと思う。



胸骨圧迫



AED操作

暮らしの学び合い講座「火災予防講習会」 担当:柴田

(1) ねらい

- ①火災予防対策を学び、防災意識を高める。
- ②火災の初期消火を体験し、現場での対応力をつける。
- ③起震車を体験し、地震の際に身を守る術をつける。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧、館内掲示

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	2/1（土） 13:30～15:00	住宅の火災予防対策や地震や火災がおきた際の初期対応などを学ぶ。また、起震車を体験し有事の際の対応力をつける。 《学習内容》 ・火災の予防に大切なこと ・住宅の火災予防対策 ・起震車や消火器の体験など	講義・ 実習	前橋市消防局 南消防署地域安全係 吉澤 智樹 係長 他7名 前橋市防災危機管理 課危機管理係 鈴木 晃司 主事 森山 訓 防災アドバイザー	18

(4) 評価と反省

昨年1月に能登半島地震が起きてから、いまだにテレビでは、能登の地震・火災の状況を放映しており、今回は特に防災に関心がある人達の参加による講習会実施となった。

まず、初めに火災予防の方法や地震に対する備えについて、説明していた。

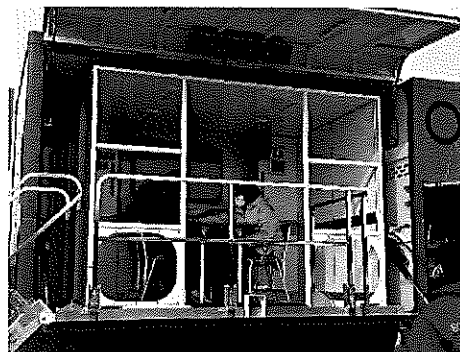
後半は2グループに分かれて、水消火器を使った初期消火訓練と起震車による大規模地震体験を行った。初期消火訓練では、水消火器を持ち、真剣に目標物へ向けて噴射していた。

また、起震車では熊本地震を体験し、大きな揺れが来るのを覚悟していても身体を支えられない揺れに驚いていた。これがいきなり来たら自分はどう身を守るのか、想像がつかないです。

座学だけでなく実施体験より、参加者同士の交流もあり、和やかな雰囲気の中でも集中して真剣に取り組んでいる姿が印象的であった。今回講習会で学んだことを忘れず活かしてもらうために、この講習会を引き続き実施していきたい。



水消火器を使った訓練



起震車による地震体験

暮らしの学び合い講座「花と緑の講座」担当:柴田

(1)ねらい

- ①地域の方々が交流を通じて環境について考え、各家庭のお部屋の癒し空間づくりに役立てる。
- ②地域づくり推進協議会等と協力して、住民が自ら地域づくりに参画できる一助とする。

(2)対象等

対象：下川淵地区住民

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧、館内掲示

(3)内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	3/3(月) 9:30~11:30	花と緑を通じて、地域の人同士のつながりを深める。 「苔玉の寄せ植え」 ※下川淵地区地域づくり推進協議会および花結びの会と共催で行うもの。	講義・実習	花結びの会 会長 持田 みね子	22

(4)評価と反省

「花と緑の講座」は、毎年恒例でとても人気のある講座である。

今回は苔玉の寄せ植え作製にチャレンジしていただいた。

まず、初めに講師より苔玉の作り方について説明していただいた。

その後、作製に入り、参加者も講師によるわかりやすい説明と色々な人と協力して、教えあいながら徐々にわかってくると楽しくなってくることが見て感じられた。

講座は講義だけではなく、物を作製することにより参加者同士の交流もあり、和やかな雰囲気の中でも集中して良いものを作ろうと取り組んでいる姿がとても印象的であった。参加者同士が教えあって物を作りあげるとはとても素晴らしいことである。

参加者のよくできた、楽しかった、また花と緑の講座に参加したいという言葉を見ると、この講座は引き続き実施していきたい。



作製の様子



完成作品

児童・生徒の人権教育に係る標語の活用 担当:金井

(1) ねらい

人権意識の向上と啓発

(2) 対象等

下川淵地区在住者等

(3) 内容

地区内の小中学校の児童と生徒が発表した標語を12月の国の「障がい者週間」及び「人権週間」を考慮し、1月号から3月号の公民館報に掲載する。

- 1月1日号 下川淵小学校 7作品 第七中学校 6作品
- 2月1日号 下川淵小学校 7作品 第七中学校 5作品
- 3月1日号 下川淵小学校 7作品 第七中学校 6作品

(4) 評価と反省

地区内の小中学校の協力が得られ、公民館報を活用し、人権について考える場を提供した。公民館報は毎戸配布しており、人権に対する関心を高めるための必要な手段として、次年度も継続して実施をすることとしたい。

下川淵いきいき生活講座 担当:金井

(1) ねらい

- ①長寿社会へ楽しく生きがいのある生活を送るためのきっかけづくり。
- ②地域社会での仲間づくりの場、世代間交流のヒントや積極的に地域活動に参画できる手がかりとする。
- ③地域の伝承や年中行事の学習と継承

(2) 対象等

対象:地区在住の60歳以上の方と受講希望者
(第3回のみ地区老人クラブ連合会役員)

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/2 (金) 9:30～11:30	学び講座「上州女性を主題の民話語りと上州女性哀史の講演」	講義	酒井 正保 高木百合子	43
2	8/26 (月) 10:00～11:15	学び講座「自然災害から身を守る」	講義	前橋市防災危機管理課 萩原会計年度任用職員	23
3	12/6 (金) 10:00～11:30	しめ縄づくり講座	実習	地域協力者	13
4	12/21 (土) 10:00～11:30	しめ縄づくり講座	実習	地域協力者 地区老連役員	37

(4) 評価と反省

地域の昔話を題材にした酒井先生の講座を例年に続いて実施した。

昨年度の講座に参加された方が知人に声がけされるなど、年々参加者数が増加している講座となっている。今回も、女性哀史というシリアスなテーマであったが、講師の情に訴えかける話し方が受講者の感情を揺さぶり、今回も満足度の高いアンケート結果となった。

また、下川淵地区は大雨時に浸水被害が想定されているため災害対応の講座を開催した。講師が気象庁に勤務されていたこともあり、テレビの情報番組などで扱われる防災対策から一歩踏み込んだ、気象に関する学習ができた。

また、ちょうど台風10号が接近しているタイミングでの開催であったことから、参加者もより集中して受講していたように感じられた。

しめ縄づくりについて、地域のお年寄りとの交流がないのでいい機会になったという声があり、しめ縄作りの体験だけでなく、世代間交流の機会創出となった。ただ、地域協力者の方々がご高齢となってしまうため、講師の後継者を育成していかないといけないことが今後の課題となっている。



第1回 8/2 学び講座 「上州女性を主題の民話語りと上州女性哀史の講演」



第4回 12/21 しめ縄づくり講座